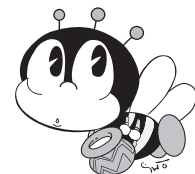


いわきヒューマンカレッジ (市民大学)

平成23年度

学生募集



生涯学習のマスコット
「マナビィ」

いわきヒューマンカレッジ(市民大学)は、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズに応えるために、平成9年に開学した市民のための大学です。平成23年度は、次の4学部を開講します。興味のある方、学習意欲のある方、ふるってご応募ください。

生活援助学部

地域づくり学部

地球環境学部

いわき学部

お申し込みについて

対象者 市内在住および市内に通勤または通学している高校生以上の方で、原則として全日程出席できる方。なお、市外在住の方(上記対象者は除く)は、各学部5名以内で受け付けます(県民カレッジ連携枠)。

申込方法 はがき・ファックス・電子メールまたは生涯学習プラザ、公民館・支所等にある申込用紙に必要事項を記入の上、いわき市生涯学習プラザまでお申し込みください。各公民館・支所でも受け付けます。

記載事項 ①希望学部 ②氏名(ふりがな) ③性別 ④年齢 ⑤職業 ⑥住所 ⑦電話番号(自宅・勤務先)

申込期間 6月20日(月)～7月20日(水)当日消印有効
※先着順ではありません。

その他 ◇受講料は無料です。
◇申込多数の場合は抽選になりますので、ご了承ください。
◇入学の可否は、申込者全員に通知します。
◇複数の学部を申し込むことはできません。
◇入学式は、**8月27日(土)**です。

**申し込み
問い合わせ** 〒970-8026
いわき市平字一丁目1番地(ティーワンビル5階)
いわき市生涯学習プラザ
「いわきヒューマンカレッジ」受付係

電話 **0246-37-8888**
FAX **0246-22-5555**
電子メール (info@isgp.jp)

※応募にあたってご記入いただいた個人情報、市民大学受講にかかる事務連絡以外に使用することはありません。

学長講演のご案内

入学式には、いわきヒューマンカレッジ(市民大学)の学長・童門冬二氏による講演が行われます。学生はもちろん、一般の方々のお越しもお待ちしております。

■日時: **8月27日(土)午後1時30分～**

■会場: **いわきワシントンホテル椿山荘(ティーワンビル3階)**

■演題: **「歴史にみる日本の心」**

■講師: **いわきヒューマンカレッジ学長
童門冬二(作家)**

**入場
無料**



●プロフィール

作家。昭和2年東京生まれ。東京都庁に勤め、要職を歴任して退職、作家活動に入る。第43回芥川賞候補。日本文芸家協会、日本推理作家協会会員。平成11年勲三等瑞宝章受章。

●主な著書

「小説上杉鷹山(上・下)」学陽書房、「情の管理・知の管理」PHP研究所、「北の王国(上・下)」学陽書房、ほか多数。

開催学部の紹介

生活援助学部

●会場：いわき明星大学（いわき市中央台飯野五丁目5-1）

3月11日の東日本大震災は、1,000年に一度といわれる未曾有のものでした。いわき市民をはじめ被災地の方々の生活が一変してしまいました。原子力発電所問題を含め復興への課題は山積みです。今こそ復旧から復興に向けた取り組みに様々な智恵を發揮しなければなりません。

本講座では、災害時・災害後の生活の中でどう生きぬいていくかについて、専門分野の講師陣より解りやすく講義します。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/3 (土) 14:00-16:00	原子力発電所問題をニュースや新聞で見る時の基礎知識	いわき明星大学 科学技術学部 科学技術学科 教授 東之弘
2	9/10 (土) 14:00-16:00	生活の中の放射線・放射能	いわき明星大学 科学技術学部 科学技術学科 教授 佐藤 健二
3	9/17 (土) 14:00-16:00	災害時における福祉による生活援助の方法と課題	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 教授 鎌田 真理子
4	9/24 (土) 14:00-16:00	災害復興とまちづくり	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 准教授 高木 竜輔
5	10/8 (土) 14:00-16:00	災害時における感染症予防	いわき明星大学 薬学部 薬学科 准教授 福地 祐司
6	10/15 (土) 14:00-16:00	被災時と被災後における心と身の健康 —省スペースでのエクササイズ実践—	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 准教授 五十嵐 幸一
7	10/29 (土) 14:00-16:00	災害ボランティアコーディネーターの役割	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 教授 神山 敬章

地域づくり学部

●会場：東日本国際大学（いわき市平鎌田字寿金沢37）

東日本大震災は甚大な被害をもたらし、日本という国の在り方、日本人の考え方や生活の転換まで余儀なくしてきました。

被災地の一つであるいわき市が復興していくために、その主役となる市民がいかにかこの事態に向き合い、問題を克服していくかについて考え、まちづくりの鍵を探ります。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/17 (土) 14:00-16:00	高齢者の地域生活と社会的孤立問題 —勿来地区災害ボランティアセンターの実践を通して—	東日本国際大学 福祉環境学部 社会福祉学科 准教授 菅野 道生
2	9/24 (土) 14:00-16:00	災害時のメンタルケアとボランティア活動の支援 —持続可能な災害復興のために—	東日本国際大学 福祉環境学部 社会福祉学科 教授 天野 宗和
3	10/1 (土) 14:00-16:00	要援護者の地域支援 —いわき市における大震災への対応と課題—	東日本国際大学 福祉環境学部 社会福祉学科 准教授 今野 久寿
4	10/15 (土) 14:00-16:00	市民団体の意義と課題 —いわきに求められるもの—	東日本国際大学 経済情報学部 経済情報学科 准教授 山田 紀浩
5	10/22 (土) 14:00-16:00	震災から見えてきた施設入所高齢者 —在宅高齢者支援の課題—	東日本国際大学 福祉環境学部 社会福祉学科 准教授 遠藤 寿海
6	10/29 (土) 14:00-16:00	ふたたび「復興のまち」 いわき市を目指して —「地域存続の危機」の歴史に学ぶ—	東日本国際大学 経済情報学部 経済情報学科 教授 皆川 國生
7	11/12 (土) 14:00-16:00	「新しい公共」とは何か —復興のまちづくりの課題—	東日本国際大学 経済情報学部 経済情報学科 教授 福迫 昌之

地球環境学部

●会場：福島工業高等専門学校（いわき市平上荒川字長尾30）

パスカルの名言「人間は考える葦（あし）である」は、宇宙に比べれば「葦」のように弱く小さな人間が、思考の力によって強大になれることを表しています。

本学部においては、マクロとミクロの両視点により、「地球環境」について考えます。そして、その中で生きている私たち人間が、未来社会をどのように創造していくべきか、という問題を提起したいと思います。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/3 (土) 14:00-16:00	小惑星探査機はやぶさ —太陽系の起源を探る—	JAXA 共同研究員 福島工業高等専門学校 一般教員 准教授 道上 達広
2	9/10 (土) 14:00-16:00	東日本大震災いわき市調査報告 —津波特性とその被害を中心に—	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 准教授 菊地 卓郎
3	9/17 (土) 14:00-16:00	農業と放射能と水耕栽培	福島工業高等専門学校 物質工学科 准教授 鴨下 祐也
4	10/1 (土) 14:00-16:00	東日本大震災におけるいわき市の被災と防災まちづくりに向けて	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 准教授 齊藤 充弘
5	10/8 (土) 14:00-16:00	生活を支える技術を見る	福島工業高等専門学校 物質工学科 教授 内田 修司
6	10/15 (土) 14:00-16:00	リモートセンシングって何？	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 准教授 高橋 一義
7	10/22 (土) 14:00-16:00	いま、自然をどう見るか —新しい自然観を確立しよう—	福島工業高等専門学校 一般教員 教授 笠井 哲

いわき学部

●会場：生涯学習プラザ（いわき市平字一丁目1番地 ティーワルビル内）

先人たちは幾多の試練を乗り越えて、文化を花咲かせ、伝統を保存継承してきました。私たちは、先人たちの遺した史跡や文字史料・民俗などの文化遺産をとおして、過去のようにすを知り、そして未来に生かすことができます。

本学部では、歴史にみる災害からの「復興」をキーワードに、先人たちの足跡を辿ります。また、これら文化遺産を災害から守り、復原修復して後世に伝える大切さについて学びます。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/2 (金) 14:00-16:00	自然災害と考古学 —災害都市ポンペイから考古学は始まった—	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 非常勤講師 馬目 順一
2	9/9 (金) 14:00-16:00	復原技術から古代の技術を学ぶ —土器の復原をとおして—	元いわき市文化財保護審議会 会長 松本 友之
3	9/16 (金) 14:00-16:00	古代東北地方の大震災 —貞観大地震を中心として—	東北大学 名誉教授 今泉 隆雄
4	9/30 (金) 14:00-16:00	東日本大震災といわきの指定文化財 —被災状況と今後の対応—	いわき市考古資料館 館長 榎村 友延
5	10/7 (金) 14:00-16:00	天明の飢饉と復興 —小名浜代官 蔭山外記と寺西重次郎の治績—	いわき市文化財保護審議会 会長 小野 一雄
6	10/14 (金) 14:00-16:00	震災と民俗学 —いわき復興の実践学に向けて—	いわき市文化財保護審議会 委員 石井 克玖
7	10/21 (金) 9:00-16:00	史跡めぐり「藻島の駅を中心とした古代の常陸路を往く」 —歴史の闇に消えた古代官道—	いわき明星大学 人文学部 現代社会学科 非常勤講師 馬目 順一

※ 10月21日の「史跡めぐり(常陸路を往く)」(茨城県)は、バスによる見学となります。バス代実費2,500円程度の自己負担となります。